学校番号	3028

令和８年度　学校設定教科　特別研究

教科	学特別研究	科目	(学)古典文学研究	単位数	４単位	年次	３年次（文科）
使用教科書							
副教材等	「古典探究　古文編」（筑摩書房） 「古典探究　漢文編」（筑摩書房） 「九訂版読解をたいせつにする　体系古典文法」（数研出版） 「必携句法と語彙を一緒に学ぶ　新明説漢文」（尚文出版） 「新訂版　最新国語便覧」（浜島書店） 「わかる・読める・解ける　Key&Point　古文単語 330　三訂版」（いいずな書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業担当者の指示する予習・復習を必ず行いましょう。
・古文、漢文ともに小テストを行います。やりっぱなしにならないよう、計画的に準備しましょう。
・語彙、文法知識をしっかり身につけ、それらに基づいた正確な理解をめざしましょう。そこから豊かな読解の楽しみが広がります。古典に描かれるのは、いにしえの人々の思考、抜き差しならない事態に直面した時の人間の姿であり、その思考・人々の姿を知ることは、現代を生きる私達が人間の本質について考える大きなヒントとなります。知識や読み方を身につけるための地道な努力を惜しまず重ねて、共に古典の扉を開きましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】・二年次で学習した知識を確かなものにする。
【思考力、判断力、表現力等】・古典に親しむことにより言語感覚を豊かにする。
【学びに向かう力、人間性等】・優れた古文・漢文の文章や作品に触れることにより、翻って現在の自分の生に対する考えを深め、人間・社会・自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を広くし、人生を豊かにしようとする積極的な態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付ける。また、言葉には認識を深め心情を豊かにするはたらきがあることを理解する。	近代以降の文章を論理展開・表現に着目して的確に読み解き、関連付けることや、必要な情報を用いて、相手や目的に応じた適切な構成・表現による文章を書くことを通して、自分の考えを深め、発展させる。	言語感覚を磨き、言葉を効果的に使う。また、国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	古文Ⅰ ［教材］ 日記	a:古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:古典の作品や文章の種類とその特徴について進んで理解を深め、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価し、学習課題にそって古典作品に関連のある題材について調査した結果を説明しようとしている。	ノート 定期考査 パフォーマンス課題	ノート 定期考査 パフォーマンス課題	授業態度 パフォーマンス課題
	漢文Ⅰ ［教材］ 小説	a:古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。また、時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。また、関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:進んで古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにし、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって表現の工夫について考えたことを発表しようとしている。	ノート 定期考査 パフォーマンス課題	ノート 定期考査 パフォーマンス課題	授業態度 パフォーマンス課題
	古文Ⅱ ［教材］ 評論	a:古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について進んで理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにし、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって創作を行い、気がついたことについて話し合おうとしている。	ノート 定期考査 パフォーマンス課題	ノート 定期考査 パフォーマンス課題	授業態度 パフォーマンス課題

	漢文Ⅱ ［教材］ 史伝	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。また、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付けるとともに、古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて進んで理解を深め、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉え、学習課題にそって登場人物の立場や心情について話し合おうとしている。	ノート 定期考査 パフォーマンス課題	ノート 定期考査 パフォーマンス課題	授業態度 パフォーマンス課題
後期	古文Ⅲ ［教材］ 物語	a：古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]：古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について進んで理解を深め、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察し、学習課題にそって物語を読み比べ、気づいたことをまとめようとしている。	ノート 定期考査 パフォーマンス課題	ノート 定期考査 パフォーマンス課題	授業態度 パフォーマンス課題
	漢文Ⅲ ［教材］ 思想・文章	a：先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]：古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。また、関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について進んで理解を深め、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって儒家と道家の思想につながる例を発表しようとしている。	ノート 定期考査 パフォーマンス課題	ノート 定期考査 パフォーマンス課題	授業態度 パフォーマンス課題
	古文Ⅳ		ノート	ノート	

	［教材］ 物語	a:古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]:古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について進んで理解を深め、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察し、学習課題にそって物語を読み比べ、気づいたことをまとめようとしている。	定期考査 パフォーマンス課題	定期考査 パフォーマンス課題	授業態度 パフォーマンス課題
	古文Ⅴ ［教材］ 随筆・評論	a:古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について進んで理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにし、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって創作を行い、気がついたことについて話し合おうとしている。	ノート 定期考査 パフォーマンス課題	ノート 定期考査 パフォーマンス課題	授業態度 パフォーマンス課題

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　１４０　）時間